

<h1>出張報告書</h1>	幹 事 長 印	経 理 責 任 者 印

平成 30 年 5 月 24 日

幹事長  
江川 慶子殿

出張者氏名 江川 慶子 印

下記のとおり報告します。

1. 出張先 2018 第 1 回議員研修会

2. 出張日時 平成 30 年 5 月 11 日

3. 出張用務（宿泊を要する場合はその事由）  
大阪府保険医協会 M&D ホールにて国保問題を学びました。

4. 旅 費

①参加費 6000 円

②交通費 熊取～JR 難波 往復分 1280 円

計 7280 円

---

5. 報 告

感想は別紙にて記載します。

---

---

2018 第 1 回議員研修会に参加して

一般社団法人) 大阪自治体問題研究所主催

開催日 2018 年 5 月 11 日 (金)

会場 大阪府保険医協会M&Dホール 熊取⇄J R 難波 (640 円×往復)

受講料 午後のみ参加 6,000 円 合計 7,280 円

第 2 講義 長友薫輝 津市立三重短期大学教授

「国保は都道府県単位でどうなる」

国民健康保険事業が都道府県単位化に移行されます。保険料や法定外繰入、激変緩和への政策的対応を探ります。

4 月から行われる国民健康保険について、最新の情報が聞きたく参加しました。

サブテーマは「～住民の医療・健康をどうつくるか～」

全体的な単位化を理解するための説明がありました。

国保の歴史を踏まえ、国保の都道府県単位化は新たな公的医療費抑制策であること。保険者を都道府県に完全移行するものではない。市町村は引き続き国保を運営すること。国保運営方針は運営協議会と市町村長の了解で都道府県知事が決定。自治の形骸化。国保運営を都道府県に任せて医療費水準、所得水準をもとに「納付金」を設定する。市町村は国保加入者に対して賦課・徴収をおこない都道府県に「納付金」を納める。など。

「医療保障における都道府県の役割強化」という点では①医療保障は「医療の提供体制」と「公的医療保険医による皆保険体制」により実践。②国保の都道府県単位化（広域化）、都道府県に医療費抑制の役割を持たせる。③地域医療構想（地域医療ビジョン）は都道府県単位で。④医療費適正化計画の推進、医療費支出目標の設定、NDB（ナショナルデータベース）、DPC（包括的診療報酬）等の活用。⑤データヘルス事業の活用、KDB（国保データベース）の活用、地域包括ケアシステムの構築など。

新たな公的医療費抑制策として、受診抑制、供給抑制、診療報酬の操作。他分野への移行、生活習慣病対策、医療費適正化計画の推進。国保の都道府県単位化であること。

地域で医療保障・介護保障をつくる視点で住民の声が生きる地域づくりに努めていかなければいけないと思いました。データに基づいた「戦略」をもって国保の改善に臨むことが重要。国保が貧困を拡大する。「言っても仕方がない」「変わるはずがない」という賢明なあきらめは思うツボ。地域で医療保障をつくる、計画や方針に住民を当てはめるのは本末転倒。地域の医療需要や住民の生活問題を科学的に分析・把握し、住民とともに地域づくりを進めることが社会的な役割だ。「困った人」は「困っている人」地域で一番しんどい暮らしをしている人を取りこぼさない地域づくりが大切だとお話しされました。

熊取町は条例改正により、大阪府に賦課限度額も保険料率も合わせる条例が可決したことを発言し他府県の状況を聞こうとしましたが、今現在では聞きたいお話がもらえませんでした。しっかり住民目線で、今回の話を議会に活かしていきたいと思います。



一般社団法人) 大阪自治体問題研究所主催

# 2018第1回議員研修会

開催日：2018年5月11日（金）  
10:00～17:00

会場：大阪府保険医協会M&Dホール

第1回研修テーマは

第1講義 中山徹 奈良女子大教授

「人口減少時代の地域・街づくり」



際限なく続く人口減少は、地方自治体や街づくりに大きな影響を与えます。今後の街づくりの視点を考えます。

第2講義 長友薫輝 津市立三重短期大学教授

「国保は都道府県単位でどうなる」



国民健康保険事業が都道府県単位に移行されます。保険料や法廷外繰入、激変緩和への政策的対応を探ります。

第3講義 高山新 大阪教育大学教授

「2018年財政計画から自治体財政を考える」



地方交付税・臨時財政対策債など、2018年度地方財政計画の特徴と自治体財政に及ぼす影響を考えます。  
また、これからの自治体財政についても展望します。

いずれの講義も、皆さまとの意見交換を大切に考えています。

連絡先：大阪自治体問題研究所

大阪市北区天神橋1-13-15大阪グリーン会館5階

☎ 06-6354-7220 fax 06-6354-7228

E-mail: [oskjichi@oskjichi.or.jp](mailto:oskjichi@oskjichi.or.jp)

現地連絡は参加のみなさまに後日ご連絡します。

\* 詳細は 裏面をご参照ください。



# 領 収 書

2018年5月11日

No. \_\_\_\_\_

熊取町議会 江川慶子 様

金額				7	6	0	0	0
----	--	--	--	---	---	---	---	---

上記正に領収致しました。

但し

個人会費	年	月分	~	年	月分	
団体会費 (月額 円)	年	月分	~	年	月分	
「住民と自治」誌代	年	月号	~	年	月号	
第 回自治体学校参加費・宿泊費						
図書代						
議員研修会 受講料						6,000
合 計						

一般社団法人 大阪自治体問題研究所

理事長 ~~鶴田廣巳~~ 中山 徹

〒530-0041 大阪市北区天神橋1丁目13-15

大阪グリーン会館5階

電話 06(6354)7220

郵便振替 00900-2-21242

取引銀行 { 三菱東京UFJ銀行 天神橋支店 普通 3523252  
三井住友銀行 天神橋支店 普通 997655  
近畿労働金庫 梅田支店 普通 1161394